

行革

垂水市財政改革プログラムの取組状況

全体の達成見込率が約91%。
おおむね計画通り進んでいます。

垂水市財政改革プログラムとは

厳しい社会経済情勢のもと、市が単独で行政運営を行うために策定した計画の一つです。

■策定日 平成16年10月

■計画期間

平成17年度～平成21年度（5年間）

平成19年度は、計画期間の中間にあたるため、これまでの実績と今後の見込みの検証結果をお知らせいたします。

取組みのポイント
歳入確保と歳出削減

財政改革は「歳入（収入）確保」と「歳出（支出）削減」の2つの面から取り組んでいます。

■歳入確保

歳入面の効果は、「市役所内部の努力」と「市民の皆様の協力（受益者負担）」の2つの面によって確保されます。

①内部努力による収入の確保

市税収入等の確保があります。徴収率のアップや利用計画のない市有地の売却、市報等の有料広告に取り組んでいます。

②受益者負担の適正化

各種証明手数料や施設の使用料の見直しを行いました。

■歳出削減

①内部努力による経費の削減

人件費の抑制が大きな割合を占めます。議員の定数削減や市長等の給料削減、職員数の削減等があります。

②更に徹底した事務事業の見直し

補助金廃止や見直し、仕事のやり方を変えたりして経費の削減に取り組んでいます。

③投資的経費の見直しと重点化

道路や施設整備等の公共事業の優先度の徹底や予算の重点的な配分で、事業費の抑制を図っています。

④公債費の縮減

直接的に削減額を出しにくい項目ですが、長期借入を抑えることで今後の返済額を抑制します。

検証の結果

■歳入確保

市税収入等の確保をはじめ、10月からは、市ホームページの有料広告もスタートし、5年間の達成見込率が108.9%と着実に取り組まれています。

■歳出削減

平成17・18年度に、計画を上回る職員早期退職と採用の抑制で人件費の削減効果が出ています。補助金や委託料等の見直しによる効果も継続しています。公共事業等については、引き続き優先度の徹底や予算の重点的な配分に努めています。その結果、5年間の達成見込率は約89.5%となっています。

■最後に

数字に表しにくい効果額もある中で、全体の達成見込率が約91%とおおむね計画通り進んでいます。このことは、昨年12月に見直した財政改革プログラムの中期財政計画の改善傾向と一致するものと思われれます。

※市報たるみず5月号に掲載

歳入確保

①内部努力による収入の確保

5年間の改善目標額(a)	5年間の改善見込額(b)	5年間の目標達成見込率(b/a)	H17・18年度実績額(c)	目標達成率(c/a)	H19～21年度見込額(d)	目標達成見込率(d/a)
93,000千円	116,362千円	125.1%	77,662千円	83.5%	38,700千円	41.6%

実績額・見込額内訳(千円)

実績額		見込額	実績額		見込額
市税収入等の確保		22,646	市有財産の有効活用		47,186
①	市税(滞納繰越分)の収納増	13,697	①	市有地の貸付 遊休市有地の売却	売却 見込まず
②	国保税(滞納繰越分)の収納増	3,426	その他の収入確保策		7,830
③	保育料(滞納繰越分)の収納増	2,272	①	リサイクル資源物売上増	3,573
④	住宅使用料等(滞納繰越分)の収納増	3,251	②	堆肥売上増	2,937
			③	有料広告収入	1,320
					6,015



②受益者負担の適正化

5年間の改善目標額(a)	5年間の改善見込額(b)	5年間の目標達成見込率(b/a)	H17・18年度実績額(c)	目標達成率(c/a)	H19～21年度見込額(d)	目標達成見込率(d/a)
50,000千円	39,395千円	78.8%	15,469千円	30.9%	23,926千円	47.9%

実績額・見込額内訳(千円)

実績額		見込額	実績額		見込額
使用料・手数料等の見直し		15,469	③	老人憩の家有料化	2,648
①	住民票交付手数料等改定 (200円→300円)	6,714	④	道路占用料改定による収納増	1,997
②	火葬場使用料有料化等	4,110	⑤	社会体育施設使用料見直し	—
					2,500



③歳入合計(①+②)

5年間の改善目標額(a)	5年間の改善見込額(b)	5年間の目標達成見込率(b/a)	H17・18年度実績額(c)	目標達成率(c/a)	H19～21年度見込額(d)	目標達成見込率(d/a)
143,000千円	155,757千円	108.9%	93,131千円	65.1%	62,626千円	43.8%

※実績及び見込み額等の考え方

- ①平成17・18年度は決算済みのため、実績額の積み上げです。
- ②各年度の効果額は、プログラム策定前の平成16年度予算若しくは決算と比較したものです。
- ③平成19～21年度の見込み額は、人件費における「新定員適正化計画」などのように中長期計画に基づき積算しました。
- ④計画によりづらいもので継続して効果額が見込まれるものは、平成18年度若しくは平成17年度の効果額等で積算しました。

歳出削減

①内部努力による経費削減

5年間の改善目標額(a)	5年間の改善見込額(b)	5年間の目標達成見込率(b/a)	H17・18年度実績額(c)	目標達成率(c/a)	H19～21年度見込額(d)	目標達成見込率(d/a)
1,559,000千円	1,534,065千円	98.4%	403,666千円	25.9%	1,130,399千円	72.5%

実績額・見込額内訳(千円)

実績額		実績額	見込額	実績額		実績額	見込額
人件費の抑制		384,585	1,092,803	事務的経費の徹底した節減		19,081	37,596
①	議員報酬カット H19から定数削減 20→16人	6,962	29,805	①	両支所機械警備導入等	8,474	13,071
②	各種委員報酬の削減	6,910	11,205	②	日当の見直し	3,058	8,730
③	三役、教育長の給料削減 収入役廃止	25,518	11,220	③	納税奨励金の廃止	5,009	8,175
④	職員給与費の削減	345,195	1,040,573	④	敬老祝い金見直し	2,540	7,620



②更に徹底した事務事業の見直し

5年間の改善目標額(a)	5年間の改善見込額(b)	5年間の目標達成見込率(b/a)	H17・18年度実績額(c)	目標達成率(c/a)	H19～21年度見込額(d)	目標達成見込率(d/a)
260,000千円	192,883千円	74.2%	49,205千円	18.9%	143,678千円	55.3%

実績額・見込額内訳(千円)

実績額		実績額	見込額	実績額		実績額	見込額
補助制度		20,929	35,220	その他の事業		16,771	54,521
①	補助金の廃止等	18,893	32,166	①	振興会事務委託料見直し	12,570	37,710
②	協議会脱退等	2,036	3,054	②	市営選挙投票区等の見直し	4,201	4,181
公社・各種団体等に対する支援		7,465	10,608	③	総合計画策定を手作り	0	12,630
①	病院事業交付金見直し	7,465	10,608	扶助費		4,040	43,329
				①	在宅介護手当の見直し	4,040	6,060
				②	心身障害者医療費助成見直し	0	37,269



③投資的経費の見直しと重点化

5年間の改善目標額(a)	5年間の改善見込額(b)	5年間の目標達成見込率(b/a)	H17・18年度実績額(c)	目標達成率(c/a)	H19～21年度見込額(d)	目標達成見込率(d/a)
413,000千円	266,346千円	64.5%	112,218千円	27.2%	154,128千円	37%

実績額・見込額内訳(千円)

実績額		実績額	見込額
優先度、重点化による事業費の削減		103,058	126,648
振興会要望事業の縮減		9,160	27,480



④公債費の縮減

5年間の改善目標額(a)	5年間の改善見込額(b)	5年間の目標達成見込率(b/a)	H17・18年度実績額(c)	目標達成率(c/a)	H19～21年度見込額(d)	目標達成見込率(d/a)
-	4,811千円	-	4,811千円	-	0千円	-

実績額・見込額内訳(千円)

実績額		実績額	見込額
市有林整備事業債の低利への借換		4,811	0



⑤歳出合計(①+②+③+④)

5年間の改善目標額(a)	5年間の改善見込額(b)	5年間の目標達成見込率(b/a)	H17・18年度実績額(c)	目標達成率(c/a)	H19～21年度見込額(d)	目標達成見込率(d/a)
2,232,000千円	1,998,105千円	89.5%	569,900千円	25.5%	1,428,205千円	64.0%

歳入・歳出合計

5年間の改善目標額(a)	5年間の改善見込額(b)	5年間の目標達成見込率(b/a)	H17・18年度実績額(c)	目標達成率(c/a)	H19～21年度見込額(d)	目標達成見込率(d/a)
2,375,000千円	2,153,862千円	90.7%	663,031千円	27.9%	1,490,831千円	62.8%